

商工会青年部  
「防災セミナー」

## 山崎断層でM7.7の地震!!

マグニチュード

### 災害図上訓練で学ぶ



宍粟市の2万5000分の1地図に  
被災の状況を書き込む青年部のみなさん

12月4日(日)、宍粟市商工会青年部による「防災セミナー」が、宍粟防災センターにて開催され、34名が参加しました。講師は、西宮にある「NPO法人日本灾害救援ボランティアネットワーク」の寺本弘伸常務理事でした。

7.7の地震が発生したと想定し、

山崎断層でマグニチュード

班ごとに分かれ、机の上に広げた宍粟市の地図に、公共施設の場所や被災状況を書き込みながら、問題意識を共有する「災害図上訓練(D-I-G)」を実施。

講師から避難場所や避難ルート、災害ボランティアセンターの設置場所について、どこ

が良いかをたずねられ、それを地図上に書き込みました。

また、それぞれが出来る支援についての話し合いでは、「レッカーカー車を提供できる」「避難者のために、布団が提供できる」など、自分の仕事を活かした発言がありました。

(山崎支部 森井裕矢)



小雨の降る中、まずは伊和神社へ

## これからも細く長く交流を

11月11日(金)  
「第16回海と山の一

宮老連友好親善交流会」が一宮町で行われました。

この交流会は、旧

宍粟郡一宮町老人

クラブ連合会が、阪

神淡路大震災で大

きな被害を受けた

の大きな被害を受けた

福知川を見学し交

流しました。

これからも、両町の名産「線

の友好親善活動と

香や「素麺」のように細く長く

継ぐことを祈ります。

(本部・一宮支部 波多野好則)



福知渓谷休養センターでの昼食懇談。  
最後は全員で集合写真。来年は淡路で会いましょう…



兵庫木材センターは、関西圏  
では最大の製材事業規模です

読者の  
感想より

私の自治会でもふれあい喫茶に、社協からいろいろなゲームを借りて、みんなで楽しく使っています。ありがとうございます。(山崎町 女性)

こじょうば  
社協です!!

やまとき

いののみや